

目次

I 教育

<① 教育内容の充実>

1. 対話型少人数教育（学習コモンズシステム）の導入・充実 …………… 1
2. フィールドワークを通じた実践型教育の導入・充実 …………… 1
3. リベラルアーツ教育の充実 …………… 1
4. 高度な語学教育の提供 …………… 1

<② 学生への支援>

5. 意欲ある学生の確保 …………… 2
6. 教育内容の評価（教員の評価とカリキュラムの評価） …………… 2
7. 学生のキャリアサポートの充実 …………… 3
8. 学生生活へのサポート …………… 3

<③ 教育を支える施設整備>

9. 学生の学習意欲及び教育効果の向上を図るキャンパス整備 …………… 4
10. 図書館機能の充実・強化 …………… 4

II 研究

1. 研究の適切な成果評価 …………… 4
2. 課題解決に寄与する研究活動の推進 …………… 5
3. 奈良とユーラシアに関する研究活動の推進 …………… 5

III 地域貢献

<① 教育関連>

1. 幅広い知識と実践力を持つ優れた人材の育成 …………… 6
2. 奈良の魅力を全国に発信できる人材の育成 …………… 6
3. 地域の学校（大学・高等学校）間の連携による地域貢献 …………… 6
4. 県民に対する生涯学習の機会の提供 …………… 6
5. 社会人の学び直しの機会の提供 …………… 7
6. 地域創造データベースの構築、活用及び提供 …………… 7

<② 研究関連>

7. 大学・地域の協働による課題解決型プロジェクトの推進 …………… 7
8. 研究成果等の地域への還元 …………… 7

<③ 地域交流関連>

9. 学生の地域貢献 …………… 8
10. 奈良県のニーズに対応した地域貢献活動 …………… 8
11. 地域交流拠点の活用（協働サロン等） …………… 8
12. 地域に開かれたキャンパスづくり（施設の開放） …………… 8

IV 国際交流	
1. 学生の国際交流	9
2. 教員の国際交流	9
3. 国際交流組織体制の整備	10
V 法人運営	
<① 組織運営と人事管理の改革>	
1. ガバナンス体制の充実強化	10
2. 同窓会・後援会との連携	10
3. コンプライアンスの確保	10
4. 危機管理体制の整備	11
<② 健全な財務の構築と維持>	
5. 収入の確保	11
6. 経費の節減	11
7. 業務の効率化	11
<③ 法人の自己点検・評価及び情報公開の推進>	
8. 法人の自己点検・評価	11
9. 法人情報の公開の推進	12
10. 情報発信体制の強化	12
VI 予算（人件費の見積りを含む）、収支資金計画	13
VII 短期借入金の限度額	13
VIII 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	13
IX 剰余金の使途	13
X 県の規則で定める業務運営事項	
1. 施設・設備に関する事項	13
2. 積立金の使途	13
3. その他法人の業務運営に関し必要な事項	13
別紙	
平成30年度 予算	14
平成30年度 収支計画	15
平成30年度 資金計画	16